

松浦民報

2014年11月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話・FAX 0956-75-1947

ブログ「ゆう子のひろば」http://pub.ne.jp/yukoya/

日本共産党松浦市委員会の見解を紹介します。



日本共産党松浦市議会議員

安江ゆう子の市議会だより

各国のギャンブル依存症有病率

国名	調査年	調査数(人)	有病率(%)
オーストラリア	2001	27万6777	男性2.4 女性1.7
カナダ	2002	4603	0.9
フランス	2008	529	1.24
香港	2001	2004	1.8
ニュージーランド	2000	1029	0.8
韓国	2006	5333	0.8
スウェーデン	1997	7139	0.6
スイス	2008	2803	0.5
米国(ルイジアナ)	2002	1353	1.58
日本	2008	4123	男性9.6 女性1.6
	2013	4153	男性8.8 女性1.8

場外舟券売り場建設予定地の地図を広げて国交省交渉(10月7日)



また、10月7日、安江ゆう子市議は直接国交省交渉し、国交省の担当者は、「①地元自治会の同意、②議会の反対がない、③市長の同意の3要件が揃って初めて、設置者から許可申請がされる」とのべ、「4月20日に地元自治会で反対決議がされているので、許可申請は出来ない」、「市長の同意とは、広く市民の同意と捉えて良い」との回答を得ました。

安江 滑栄地区は4月20日の総会で反対と決

大村競艇場外舟券売り場(ミニボートピア)が今福・滑栄地区につくられようとしています。今年の6月20日、

大村市モーターボート競争事業の管理者から友広市長に話がかされ、そのあと市議会議長にも話が進められています。

「大村競艇場外舟券振り場」設置は中止を

市民を依存症に落とし込み力ネを巻き上げる「仕掛け」

日本共産党の安江ゆう子市議は9月市議会で、「白浜5地区太陽光発電事業」、「大村競艇場外舟券売り場」、「原子力安全協定などについて一般質問を行いました。」

過去にもPTAや市民の反対で断念した舟券売り場の設置がまた浮上。安江ゆう子市議は、地域の安全性、ギャンブル依存症、子どもの教育の観点から、舟券売り場の中止を求めました。

安江 舟券売り場の建設予定地は滑栄地区の通学路、生活道路、石倉山の土砂災害の

消防庁舎新築工事請負契約に入札1社で締結

市民からも疑問と批判の声



現在の消防庁舎

最終的には議長の裁決で決まりました。

松浦市の建設工事一般競争入札実施要項14条では、入札は2回できる様になっていますが、入札に参加した会社は1社のみ。しかし9月議会初日の質疑で、「1社入札は、競争原理は働いている」と都市計画課長は答弁しました。

安江ゆう子市議は、新しい消防庁舎は必要だが、5億9400万円(税抜)の高額な消防庁舎は「身の丈に合わない

危険地帯です。まちづくり推進課長 大村市に確認した範囲では、開発業者には各法令の遵守を指導していくとのこと。

安江 ギャンブル依存症が全国で536万人(厚労省)いると言われています。ギャンブル依存症が松浦市で増えることは、松浦市民憲章に反すると思います。

市長 ギャンブル依存症については今後取り組まなくてはならない。「ふるさとの自然環境を大切に、住みよい

美しいまちをつくります」という市民憲章に反するとは考えていない。

日本のギャンブル依存症 「日本のギャンブル依存症患者は536万人」―依存症の実態調査をした厚生労働省研究班が8月20日公表。

調査の結果、ギャンブル依存症の疑いがある人は成人男性の8.8%、女性の1.8%で、全体では4.8%にのぼります。研究班は、今回初めて、この有病率から推計の患者数を発表しましたが、男性438万人、女性98万人で、計536万人がギャンブル依存症を疑われるという驚きの結果となりました。

い、「1社だけの入札はおかしい、地場企業育成の方向ではない」と反対しました。(人口340000人の平戸市の新消防庁舎は、3億8200万円)。



国体・なぎなた

市民のおもてなしで大きな成功を収めた国体・なぎなた競技。みなさん、お疲れ様でした。総合成績では長崎県は2位と好成績でした。